

令和7年度山形県立米沢栄養大学入学者選抜の概要について

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

本学は、管理栄養士の資格取得を前提とした教育を行いますので、必要な基礎学力だけでなく、管理栄養士としての適性を持った、次のような学生を求めています。

- (1) 人とのかかわりを大切にできる人
- (2) 人間、健康、栄養そして食への関心が持てる人
- (3) 必要な基礎学力に加え、論理的な思考能力を有する人
- (4) 本学で学んだことを生かし、地域と社会に貢献したいと考えている人

1 令和7年度入学者選抜の概要

(1) 入学定員・募集人員

学部・学科名	入学定員	選抜区分・募集人員			
		一般選抜		特別選抜	
健康栄養学部 健康栄養学科	42名	前期日程	後期日程	学校推薦型 選抜	社会人選抜
		24名	4名	14名	若干名※

※社会人選抜の募集人員は、学校推薦型選抜の募集人員の内数とします。

(2) 入学者選抜試験実施日程

試験区分		出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
一般選抜	前期日程	令和7年 1月27日(月)	令和7年 2月25日(火)	令和7年 3月3日(月)	令和7年 3月4日(火) ～ 3月15日(土)
	後期日程	～ 2月5日(水)	令和7年 3月12日(水)	令和7年 3月20日(木)	令和7年 3月21日(金) ～ 3月27日(木)
特別選抜	学校推薦 型選抜	令和6年 11月1日(金)	令和6年 11月21日(木)	令和6年 12月2日(月)	令和6年 12月3日(火) ～
	社会人 選抜	～ 11月8日(金)			～ 12月9日(月)

(3) 試験会場

入学者選抜試験は、一般選抜、特別選抜ともに山形県立米沢栄養大学（山形県米沢市通町六丁目15番1号）を試験会場として実施します。

2 一般選抜

一般選抜は、分離分割方式により、前期日程、後期日程に分けて募集します。

(1) 出願資格

一般選抜に出願できる者は、令和7年度大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者としてします。

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績並びに調査書の内容を総合して行います。

(3) 大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目

日程	教科	科目	科目数	備考
前期日程	国語	『国語』	1	
	数学	『数学Ⅰ，数学A』、『数学Ⅱ，数学B，数学C』	いずれか1	【注1】を参照
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』	いずれか2	【注2】を参照
	外国語	『英語』	1	リスニングを含む
後期日程	国語	『国語』	1	
	数学	『数学Ⅰ，数学A』、『数学Ⅱ，数学B，数学C』	いずれか1	【注1】を参照
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『化学』、『生物』	いずれか1	【注2】を参照 【注3】を参照
	外国語	『英語』	1	リスニングを含む

【注1】 数学について2科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。

【注2】 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、「化学基礎」及び「生物基礎」を選択してください。

【注3】 後期日程の理科については、本学指定の2科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。ただし、2科目を受験して第1解答科目が本学指定の科目ではなく、第2解答科目が本学指定の科目である場合は、第2解答科目を合否判定に使用します。

※旧教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した者については、『旧数学Ⅰ・旧数学A』、『旧数学Ⅱ・旧数学B』を使用できます。

(4) 個別学力検査等の内容

日程	試験内容
前期日程	小論文・面接
後期日程	面接

(5) 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点及び評価方法

日程	大学入学共通テスト				個別学力検査等		得点 合計
	国語	数学	理科	外国語	小論文	面接	
前期日程	100	100	200	150	150	【注】	700
後期日程	100	100	100	100		150	550

- ・国語は200点満点を100点に換算します。
- ・外国語の英語は、前期日程について、リーディング（100点満点）の得点に $\frac{9}{8}$ を乗じたものとリスニング（100点満点）の得点に $\frac{3}{8}$ を乗じたものの合計を得点とします。後期日程について、リーディング（100点満点）の得点に $\frac{3}{4}$ を乗じたものとリスニング（100点満点）の得点に $\frac{1}{4}$ を乗じたものの合計を得点とします。
- ・面接は、①意欲、②理解力、③学習や活動等への取り組み方、④自己認識の明確さ、⑤コミュニケーション能力・態度を評価します。
- ・調査書は、面接の参考として利用します。

【注】前期日程の面接結果は、総合判定資料とします。

なお、得点合計に関わらず、面接の結果、不合格となる場合があります。

3 特別選抜

特別選抜は、学校推薦型選抜及び社会人選抜の2つの区分で実施します。

(1) 学校推薦型選抜

① 募集人員

14名（社会人選抜の募集人員（若干名）を含む。）

② 出願資格

次のすべてに該当する者とします。

- ・山形県内の高等学校を令和7年3月卒業見込みの者
- ・本人又は本人の一親等の尊属が本人の出願の日の1年前から引き続き山形県の区域内に住所を有する者（住民票がある者）
- ・出身高等学校長が責任を持って推薦する者
- ・全体の学習成績の状況が3.8以上の者
- ・合格した場合には、本学への入学を確約できる者

③ 推薦人数

1 高等学校につき2名まで

④ 入学者選抜方法、配点及び評価方法

適性検査及び面接の成績並びに調査書等の内容を総合して行います。

（配点）

適性検査	面接
110	90

- ・適性検査は、「化学」の基礎的内容についての理解度を調べる問題（高等学校学習指導要領の「化学基礎」レベルを出題の目安とし、一部発展問題を出題する。）及び日本語による小論文（一部英文読解を含む。）とします。
- ・面接は、①意欲、②理解力、③学習や活動等への取り組み方、④自己認識の明確さ、⑤コミュニケーション能力・態度を評価します。
なお、③に関しては、調査書等（志願理由書・活動報告書、推薦書を含む。）の記載内容を参考に、以下の内容について評価します。

人間、健康、栄養そして食に関する学びについて評価します。また、管理栄養士（栄養教諭を含む。）という専門職につきたいという強い意志と、適性や素養を磨こうとする自発性、更には、人とのかかわりを大切にし、論理的な思考をもって自ら学んだことを生かして地域と社会に貢献したいという意欲と情熱を評価します。

具体的には、「総合的な探究の時間」等において取り組んだ課題研究や教科学習、学校行事、生徒会活動、資格・検定、部活動、各種大会、コンクール、地域活動、ボランティア活動、学校内外でのその他の活動について、どのように取り組み、工夫し、又は努力し、その活動の中でどういった知識や経験、学び等が得られ、それらを入学後あるいは将来にどう役立てていきたいかという意志を評価します。

(2) 社会人選抜

① 募集人員

若干名（学校推薦型選抜の募集人員（14名）の内数。）

② 出願資格

大学入学資格※を有し、かつ次のア～ウのすべてに該当する者としてします。

ア 令和7年4月2日時点において満23歳以上の者

イ 通算2年以上の就業経験（家事従事等を含む。）を有する者

ウ 県内に1年以上在住又は県内の企業・団体等に2年以上勤務している者

※「大学入学資格」とは以下のとおりです。

- ・高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者
- ・通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ・学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

③ 入学者選抜方法、配点及び評価方法

適性検査及び面接の成績並びに履歴書・志願理由書・活動報告書の内容を総合して行います。

（配点）

適性検査	面接
110	90

- ・適性検査は、「化学」の基礎的内容についての理解度を調べる問題（高等学校学習指導要領の「化学基礎」レベルを出題の目安とし、一部発展問題を出題する。）及び日本語による小論文（一部英文読解を含む。）とします。
- ・面接は、①意欲、②理解力、③学習や活動等への取り組み方、④自己認識の明確さ、⑤コミュニケーション能力・態度を評価します。
なお、③に関しては、履歴書・志願理由書・活動報告書の記載内容を参考に、以下の内容について評価します。

人間、健康、栄養そして食に関する学びについて評価します。また、管理栄養士（栄養教諭を含む。）という専門職につきたいという強い意志と、適性や素養を磨こうとする自発性、更には、人とのかかわりを大切にし、論理的な思考をもって自ら学んだことを生かして地域と社会に貢献したいという意欲と情熱を評価します。

具体的には、「総合的な学習（探究）の時間」等において取り組んだ課題研究や教科学習、学校行事、生徒会活動、資格・検定、部活動、各種大会、コンクール、地域活動、ボランティア活動、学校内外でのその他の活動について、どのように取り組み、工夫し、又は努力し、その活動の中でどういった知識や経験、学び等が得られ、それらを入学後あるいは将来にどう役立てていきたいかという意志を評価します。

【注意】 以上の内容は、令和6年6月現在のものになります。
変更される場合がありますので、「令和7年度学生募集要項」や本学ホームページでご確認ください。